

## は し が き

2008年漁業センサスは、農林水産省が平成20年11月1日に全国一斉に実施した「漁業の国勢調査」とも言われる重要な調査です。

漁業センサスは統計法に基づく基幹統計調査で、漁業者と漁業関連の仕事に従事している人々を対象に、漁業経営状況、漁船の保有状況、漁業に従事した人数などの事項について調査し、漁業の基本的生産構造、就業構造、生産構造及び背景等を明らかにするために行われてまいりました。

昭和24年（1943年）3月に第1次漁業センサスが開始されて以来、5年毎に実施され、今回で12回目の実施となります。

この報告書は、2008年漁業センサス海面漁業調査のうち、漁業経営体調査の本県分の調査結果をまとめたものです。

本報告書によって、本県の海面漁業の実態を明らかにし、現状把握や今後の行政施策の推進、水産振興などの基礎資料としてご活用いただければ幸いです。

この調査にご協力をいただきました漁業関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をいただきますようお願いいたします。

平成22年3月

神奈川県総務部統計課長  
中山 真一